

# 阪南高校NEWS LETTER 特別号

大阪府立阪南高等学校 大阪市住吉区庭井2丁目18番81号 ☎06(6692)0356 特別号

## 阪南高校でもっと身近な国際交流を体験しよう！

ニュージーランド、タワカレッジとは今年で3年目、その他にもカナダのトロントや韓国の全谷高校と、そして今年は台湾の新化高級中学や世界12カ国からの高校生を迎えるなど、幅広く国際交流に取り組んでいる阪南高校。そしていよいよ来年度からは「アジア太平洋文化コース」をスタートさせ、さらにグローバルな教育活動に取り組んでいきます。今年度のホスト生徒の感想をいくつか取り上げてみました。



世界12カ国の生徒と大阪オリエンテーリング

ホームステイの受け入れをするのは初めてでしたが、一泊という短い時間を私だけでなく家族もとても楽しむことができました。お互いの国の言葉で話をしたり、文化を伝えあったり、とても有意義な時間を過ごせたと思います。今でもときどき手紙の交換やメールのやりとり、電話などで連絡を取り合っています。また、ホームステイの受け入れをしたいと思ったし、私もホームステイしたいと思いました。

3年 榎並梨緒 (東住吉中学)

先生からジェシカは日本語はあまり得意でないと言われていたので少し不安を感じていましたが、最初に会った時から何か意気投合できる場所がありました。(それが何かは自分でもわかりませんでしたが)そして話せば話すほどお互いの事や彼女の育ったオーストラリアについて知ることができ、予想以上に楽しかったです。

今回この交流に参加することによって、今まで知らなかったいろいろな国の同年代の学生と接することができ、彼らと友達になれたことが何よりもうれしかったです。また、このような交流の中では日本の文化や習慣について聞かれることが多く、もっともっと日本について勉強し、知識を増やすことが必要だと感じました。そういう意味においても自分にとってプラスになることが多かったと思います。

今でもこの交流でできた友達とは連絡を取り合っています。高校最後の学年で最高の思い出ができました。貴重な体験をさせていただいてありがとうございました。

3年 西田 依世 (墨江丘中)



韓国全谷高校の生徒と一緒に



台湾新化高級中学の生徒と集合写真



タワカレッジの生徒とホスト生徒たち

長いようで短い一週間でしたが結果的にとても楽しい毎日でした。中でも一番楽しかったのは、ホストファミリーみんなとUSJへ行ったことです。ジェットコースターに乗ってはしゃいだり、パレードを見て写真を撮ったり、その日体験したことは全てがとても楽しく忘れられない思い出になりました。

もっと嬉しかったのは、まずリスニングの聴き取りができるようになっていたのと、最後の日には普通に英語で話せるくらいになっていたことです。そして、自分の気持ちにも変化がありました。それは、日本の中に留まっているだけでなく、もっと世界のいろんな場所へ行き、様々な文化に触れてみたいと思うようになったことです。

2年 福本真也 (住之江中学)



ホームステイの受け入れをするのは今回初めてで、少しとまどいはありました。でもすぐに仲良くなれたし、思ったよりも言葉が通じました。ただし、辞書は片時も手放せず、日頃からもっと英単語を覚えておくべきだったと後悔しました。自分の英語の弱点が良くわかり、これからどのように勉強していくべきかもわかりました。一週間という短い期間でしたがとても良い経験でした。次は私がNZに行けるようがんばろうと思います。

3年 澤山莉那 (龍華中学)